

令和2年度

恵庭市立恵明中学校自己評価・学校関係者評価書

| | |
|-----|----------|
| 校長名 | 前川 豊志 |
| 作成日 | 令和3年3月1日 |

1. 学校の教育目標&校訓

恵明中学校教育目標

自ら考え、自ら学ぶ生徒
進んで活動し、高め合う生徒
生命を大切にし、思いやりのある生徒 (平成9年制定)

校訓 「自己を愛しめ」 (昭和50年2月26日制定)

2. 令和元年度重点教育目標と身に付けさせたい資質・能力

【重点教育目標】

主体的に考え、適切な表現ができる生徒の育成



【育成すべき資質・能力等】

- ① 見通しをもち、質の高い振り返りができる。
- ② 目的やねらいを理解して行動できる。
- ③ よく聞いて、自分の考えを深められる。

3. 学校経営の基本方針

- ① 全教職員の経営参画や協働体制、同僚性の発揮のもとに、組織としてのマネジメント機能を生かした機能的な学校運営に努める。
- ② 生徒一人一人が自ら、現在及び将来における自己実現を図ることができるよう、教育活動全体を通じて生徒指導の機能を生かしたきめ細かな指導の充実に努める。
- ③ 「生きる力」の要素となる確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育むため、各種調査結果を活用しながら、教育課程及び教育活動の改善・充実に努める。
- ④ 教育改革の動向を見据え、教職員としての識見と実践的指導力を高める研究・研修活動の充実に努めるとともに、将来の学校教育の中核を担う人材の育成に努める。
- ⑤ 家庭や地域との連携の促進や、双方向にかかわる教育活動を充実させるなど、地域と共にある学校づくりに努める。

※ 「4. 自己評価・学校関係者評価の結果と改善の方策」について、
学校評議委員、関係者の皆さんよりご意見をいただきたいと思ひます。

☆ 「取り組みの適切さ」「自己評価結果の適切さ」について。
A…適切である。B…まあまあ適切である。C…あまり適切ではない。D…全く適切ではない。

4. 自己評価・学校関係者評価の結果と改善の方策

| 自己評価の結果 | | | | 学校関係者評価の結果 | |
|---------|--|------|--------|--|---|
| 大項目 | 評価項目 | 達成状況 | 取組の適切さ | 自己評価結果の適切 | 自己評価項目、取組の適切さ、自己評価の結果に基づく改善の方策等についての意見等 |
| | 小項目 | | | | |
| | ① 重点に基づく包括的な学校改善 | 3.3 | A | A | <ul style="list-style-type: none"> ・評価は適切に行われています。 ・信頼される学校づくりのために学校が一丸となって取り組んでいると判断します。社会の現状から、とりわけ特別活動の充実は時宜にかなった項目であると思います。 |
| | ② 社会に開かれた教育課程を創造 | 3.2 | B | | |
| | ③ 全ての教育活動の基盤となる特別活動の充実。 | 3.2 | B | | |
| | ④ キャリアステージに応じた研修の充実と人材育成。 | 3.3 | A | | |
| | ⑤ 生徒個々のニーズに応じた特別支援教育の充実 | 3.4 | A | | |
| | 自己評価に基づく改善の方策(次年度の取組) | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) | |
| 一 | 信頼される学校づくりの推進 1 全教職員の「和」と協働体制による機能的な学校運営を進める。 ①課題の共有化と主体的な解決を図る教職員間のコミュニケーションの充実 ②経営参画意識の高揚と運営委員会の機能を生かした組織の活性化 2 社会に開かれ、重点目標と関連した教育課程を編成・実施する。 ①地域の人材や資源の活用など、ふるさと教育の視点に立った教育課程の工夫・改善 ②身に付けさせたい資質・能力を踏まえた総合的な学習の時間の展開 3 教職員の専門性を高め、ライフステージに応じた研修活動を充実する。 ①教育課程の改善に結び付く、組織的・計画的な研修(CMM)の充実 ②授業改善への実効性を高めるための実践的指導力の向上を図る研修の工夫 4 生徒・教職員の生命と学校財産を守る危機管理を徹底する。 ①不測の事態を回避する日常的な安全点検及び安全管理の徹底 ②職員事故の未然防止と服務規律保持の徹底 5 生徒個々の教育的ニーズに応じた組織的な特別支援教育を推進する。 ①特別支援教育コーディネーターを中核にした研修機会の拡充 ②インクルーシブ教育の視点に立った交流及び共同学習の促進 | | | ◇社会に開かれた学校づくりは、地域の方々に学校の教育活動を知っていただくことが第一と考えます。様々な手法を取り入れて恵明を知ることができる工夫を一層推進されるとよいと考えます。 ◇「総合的な学習の時間」は新学習指導要領における重要な領域であると考えます。さらなる工夫を期待いたします。諸先生の授業改善への努力に敬意を表します。恵明の生徒さんのために一層研鑽を励まれることを期待します。 ◇新学習指導要領の実施に向けた研修に努力されたことと思います。次年度の本格実施においても、組織的な研修を進め、効果的な実践を期待します。 ◇コロナ禍の中での危機管理を経験したことと思います。まだ収束は遠いことと思います。今後とも危機管理への取り組みを期待します。 ◇職員が連携し個々の業務量の平準化を図り働き方改革を推進できるよう、管理職が自ら行動計画を作成し目標の達成度を評価するシステムを導入してはどうでしょうか。 | |
| 二 | 育活動の推進 確かな学力を育む教育 ① 組織的な教科指導体制の構築 ② 豊かな感性や表現力を育む読書活動を推進 | | | A <ul style="list-style-type: none"> ・評価は適切に行われています。 ・生徒にとってわかりやすい授業への工夫がされていると判断します。 | |
| | 自己評価に基づく改善の方策(次年度の取組) | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) | |
| | 1 確かな学力を定着させるための日常の学習指導を充実する。 ①始・終業時の挨拶や授業中の姿勢、忘れ物など学習規律の徹底 ②主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の | | | ◇新学習指導要領の実施となりますが、諸先生の学習指導の改善に対する努力に敬意を表します。 ◇コロナ禍で、生徒の家庭生活が不自由になっていると言われます。これまで以上に生 | |

| | | | | | |
|---|---|-----|--|--|---|
| | <p>推進</p> <p>2 学習習慣を定着させる家庭学習を積極的に促す。</p> <p>①家庭で行うことのできる宿題や学習課題等の適切な提示</p> <p>②家庭学習時間等の実態把握と継続・効果的な指導の充実</p> | | | <p>徒の家庭での過ごし方について丁寧に指導されることを期待します。</p> <p>◇授業改善の取り組みなど鋭意努力されていると思います。先生方のさらなる取り組みに期待します。</p> <p>◇家庭学習の定着は難しい課題ですが、折に触れ、効果的な指導に期待します。</p> | |
| Ⅲ 豊かな心を育む教育活動の推進 | ① 生徒一人一人の自己実現を図る、生徒指導の充実を図る。 | 3.4 | A | A | <ul style="list-style-type: none"> ・評価は適切に行われています。 ・すべての教育活動において、豊かな心を育む教育活動が展開されていると判断します。 |
| | ② よりよく生きる力を育む道德教育の充実を図る。 | 3.6 | A | | |
| | ③ 社会的、職業的自立を促すキャリア教育を推進する。 | 3.5 | A | | |
| | 自己評価に基づく改善の方策(次年度の取組) | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) | |
| <p>1 生徒一人一人の自己実現を促す、生徒指導を充実する。</p> <p>①爽やかな挨拶の励行と望ましい人間関係の構築</p> <p>②学校全体で情報の共有化を図り、組織的に対応する校内体制の充実</p> <p>2 豊かな感性や表現力を育む読書活動を充実する。</p> <p>①読書習慣と多様な表現力を身に付ける全校一斉朝読書の実施</p> <p>②司書教諭、学校司書を中核とした学校図書館経営の充実</p> | | | <p>◇生徒の下校時には、元気な様子をよく見かけとてもうれしく思います。</p> <p>◇どの生徒も何かしらの悩みや不安を抱いていると思います。諸先生方がこれまで同様に、生徒一人一人に寄り添う指導・支援を期待します。</p> <p>◇道德教育の充実に関する評価も高いのが大いに評価できます。さらなる充実を図ることを期待します。</p> <p>◇学校司書の図書室経営が素晴らしく、読書活動が大いに充実していることが評価できます。継続して読書活動の充実を図ることに期待します。</p> <p>◇地域においてもしっかりと挨拶できています。</p> | | |

| | | | | | |
|---|--------------------------|-----|--|------------------------|--|
| Ⅳ 健やかな体を育む教育活動の推進 | ① 体力・運動能力の向上と体育の質の向上を図る。 | 3.3 | B | A | <ul style="list-style-type: none"> ・評価は適切に行われています。 ・生徒の心身の健全な発達に向けて取り組まれていると判断します。 |
| | ② 健康安全教育の充実を図る。 | 3.4 | A | | |
| | 自己評価に基づく改善の方策(次年度の取組) | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) | |
| <p>1 体力・運動能力の向上に向けた体育活動を充実する。</p> <p>①新体力テストの全学年実施と結果を活用した体力向上の取組の推進</p> <p>②家庭と連携した運動習慣の定着に向けた啓発活動の推進</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策を通じた健康教育を推進する。</p> <p>①感染状況や国のマニュアルを踏まえた適切な感染症対策の徹底</p> <p>②「新しい生活様式」の理解促進とヘルスプロモーションに基づく主体的な実践</p> | | | <p>◇夏には、グラウンドで真剣に部活動に取り組む生徒の元気な声が大学のキャンパスまで届きます。恵明中学校さんの伝統が息づいていると感心いたします。</p> <p>◇難しい生活が続くようです。生徒自らが健康に配慮して生き抜く力を身につけるよう、指導・支援をされることを期待します。</p> <p>◇新型コロナウイルス感染防止の対応まだまだ継続しなければならないと思います。生徒への徹底した指導は大変かと思いますが、より充実してほしいと期待します。</p> <p>◇新たな生活様式に対応できるよう「自分だけなら」といった考えにならないよう、感染症対策をしっかり実施してほしいと思います。</p> | | |

| | | | | | |
|--|---------------------------------------|-----|---|--|---|
| ＜ 教育活動の効果を高める環境整備の推進 | ① 落ち着いた学校生活を送るための環境等の美化、整理整頓を徹底する。 | 3.3 | A | A | <ul style="list-style-type: none"> ・評価は適切に行われています。 ・学校にうかがうと、校内がきれいで整理整頓が行き届いていると感心いたします。 |
| | ② 教育活動を支える学校事務の充実を図る。 | 3.4 | B | | |
| 自己評価に基づく改善の方策(次年度の取組) | | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) | |
| 1 落ち着いた学校生活を送るための環境等の美化、整理整頓に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ①自分たちの学び舎や公共物を大切に使う意識と態度を育成する指導の充実 ②学校備品、施設設備の定期的な点検と保管場所等の整理、整頓 2 教育活動を支える経理事務を適切に執行する。 <ul style="list-style-type: none"> ①教育委員会等と連携した適切な予算の執行 ②学級費や部活動費等、私費会計の適切な執行及び管理・運営 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ◇生徒が我が母校を大切にする姿勢が伝わります。 ◇学校財務はますます厳しくなりますが、学校の設備環境の充実に努めてくださるよう期待します。 ◇少ない予算配分の中、その範囲内で環境整備等に努力していると評価できます。継続を期待します。 ◇経理事務等の事故を未然に防ぐよう定期的な監査を実施していただきたいと思います。 | |
| ≧ 今日的な課題への対応 | ① 教育の質の向上を目指す働き方改革の推進を推進する | 3.0 | C | B | <ul style="list-style-type: none"> ・どちらもとても難しい課題かと思えます。恵明中の生徒のために「やりたい」を共有し、活動をシェアしながら「やる」ことが必要かと思えます。 |
| | ② 地域や保護者との目標の共有、コミュニティ・スクールの機能を生かした連携 | 2.9 | C | | |
| 1 情報を活用し、表現を豊かにする情報教育を充実する。 <ul style="list-style-type: none"> ①ICT等の活用と情報活用能力を高める学習活動の工夫 ②情報モラルの向上や有害情報への対処法などへの理解を深める指導の充実 2 地域等とともに子どもを育てるコミュニティ・スクールを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ①経営方針や教育活動の成果及び課題等の地域や保護者等に対する理解促進 ②生徒の学校生活の様子や指導方針が伝わる各種たよりやHP等の充実娘 3 9年間を見通した小・中連携教育を充実する <ul style="list-style-type: none"> ①経営方針及び年度の重点教育目標、育成を目指す資質・能力の共有 ②地域としてのめざす子ども像を踏まえた教育活動の接続 4 北海道アクションプランを踏まえた「働き方改革」を推進する <ul style="list-style-type: none"> ①校務支援システムを用いた勤務時間の見える化と適正化 ②会議時間の短縮など、業務改善の推進につなげる実効性ある取組の検討 | | | | 改善の方策を進める上での工夫(委員の意見等) <ul style="list-style-type: none"> ◇情報機器の活用、情報の選択能力など生徒に必要とされる力がたくさんあります。指導は難しいと思えますが、道具を適切に使い、社会に生きる力を育むよう教育活動を展開されることを期待いたします。 ◇恵明中学校の情報の発信がよく工夫されていると思えます。 ◇「恵庭の子」、「恵明の子」をどう育てるかについて地域のみなさんも巻き込んで考えることができるかとよいと考えます。 ◇情報教育は年々進歩し、活用の具体化も課題が多いことと思えます。研修を深め、機器についても「宝の持ち腐れ」にならないよう使いこなせるよう期待します。 ◇コミュニティ・スクールに関しては、地域との連携を目指すことは大きな目標ですが、学校自体が大変にならないことを考慮して進めてほしいと考えます。 ◇GIGAスクールに対応できるよう教員のスキルアップ研修を実施していただきたい。 ◇不登校、非行など未然に防止できるよう小・中連携を充実していただきたい。 ◇コミュニティ・スクールの活性化を図るため学校運営協議会への助成や若年層の委員を参加させていただきたい。 | |